

株式会社 北九州輸入促進センター

I 法人の概要（令和3年4月1日現在）

1 所在地

北九州市小倉北区浅野三丁目8番1号

2 設立年月日

平成5年4月26日

3 代表者

代表取締役社長 窪田 秀樹（令和3年6月22日就任）

4 資本金

6,600,000千円

5 北九州市の出資金

1,877,700千円（出資の割合 28.5%）

6 役職員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	8人	0人	2人	6人
常 勤	2人	0人	2人	0人
非常勤	6人	0人	0人	6人
職 員	10人	0人	2人	8人

7 市からのミッション

小倉駅新幹線ロエリアにおけるまちづくりの中核施設として、新たな「ビジネス」「交流」「人材」「モノ」を創出・育成する「はぐくみの拠点AIM」という、市が定めたビルコンセプトに基づいたテナント誘致を行い、健全な経営のもと、AIMビルの管理・運営を行う。

II 令和2年度事業実績

当社は、アジア太平洋インポートマート流通センター棟（AIMビル）の管理・運営実施主体として、国際ビジネスサポート等を目的に、地域の経済活性化や国際化に寄与する以下の事業を行っている。

- ・国際ビジネスのサポートサービス事業
- ・不動産賃貸事業
- ・小倉駅新幹線口地区のにぎわいづくり支援

事業状況については、新規テナントの入居や館内企業の移転増床などで黒字を達成した。

当期の売上高は1,338,520千円、営業利益249,254千円、経常利益220,484千円、当期純利益は、151,674千円となり、10期連続の黒字を達成し、安定した経営を継続できた。

Ⅲ 令和2年度決算

1 貸借対照表(総括表)

令和3年3月31日現在(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	565,655,952	流動負債	870,111,480
現金及び預金	531,777,726	短期借入金	511,360,000
未収金	18,588,027	未払金	125,869,493
その他	15,290,199	前受金	81,167,803
		賞与引当金	1,198,812
		未払法人税等	48,165,400
		リース債務	20,296,326
		その他	82,053,646
固定資産	7,295,707,122	固定負債	1,047,178,707
(有形固定資産)	(7,285,785,704)	長期借入金	528,014,000
建物	7,275,720,024	退職給付引当金	2,917,918
構築物	1,874,579	預り敷金	413,452,313
車両運搬具	336,113	リース債務	102,794,476
工具器具備品	7,854,988		
(無形固定資産)	(1,630,200)		
電話加入権	1,019,200	負債合計	1,917,290,187
ソフトウェア	611,000	純資産の部	
(投資その他の資産)	(8,291,218)	株主資本	5,944,072,887
繰延税金資産	6,285,848	資本金	6,600,000,000
長期前払費用	1,996,370	利益剰余金	▲655,927,113
その他	9,000	その他利益剰余金	▲655,927,113
		繰越利益剰余金	▲655,927,113
		純資産合計	5,944,072,887
資産合計	7,861,363,074	負債及び純資産合計	7,861,363,074

2 損益計算書

自 令和2年4月1日

至 令和3年3月31日 (単位:円)

科 目	金 額	
売 上 高		1,338,520,108
売 上 原 価		975,899,874
売 上 総 利 益		362,620,234
販売費及び一般管理費		113,365,334
営 業 利 益		249,254,900
営 業 外 収 益		
雑 収 入	385,912	385,912
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	29,154,731	
雑 損 失	1,461	29,156,192
経 常 利 益		220,484,620
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	1	1
税 引 前 当 期 利 益		220,484,619
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	67,172,859	
法 人 税 等 調 整 額	1,636,859	68,809,718
当 期 純 利 益		151,674,901

IV 令和3年度事業計画

(1) 収益の確保

第28期は、館内増床や新規入居などで売上高を順調に伸ばし、最終利益も前期を上回る結果となった。

第29期は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を最小限に抑え、収益の確保に努める。

(2) ビルの適確な維持管理

第28期は、高圧電気室の更新工事、6階ルーフデッキ南側防水工事及び共用部廊下の床張り替え工事などを実施した。設備投資としてエスカレーターの更新工事も実施した。

第29期は、修繕計画の予定として6階ルーフデッキ北側防水を、設備投資として非常用放送機器の更新工事、エスカレーターの更新工事などを計画している。

また、前期に引き続き新型コロナウイルス感染症の対策として日々の消毒作業を実施する。

V 令和3年度予算

予定損益計算書

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日 (単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		1,294,272
売 上 原 価 販売費及び一般管理費		1,077,737
営 業 利 益		216,535
営 業 外 収 益		
雑 収 入	300	300
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	17,956	17,956
経 常 利 益		198,878
特 別 利 益	0	0
特 別 損 失	0	0
税 引 前 当 期 損 益		198,878
法 人 税 等	67,718	67,718
当 期 利 益		131,160

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示

VI 役員名簿

令和3年7月1日現在

役職名	氏名	備考
代表取締役社長	窪田 秀樹	(株)北九州輸入促進センター
取締役	上原 賢治	山九(株)九州エリア開発営業部長
〃	北里 勝利	北九州市 産業経済局長
〃	鈴木 久司	(株)福岡銀行 北九州本部副本部長
〃	田中 康裕	(株)上組 門司支店長
〃	土井 修	(株)西日本シティ銀行 北九州総本部副本部長
〃	松本 恭子	福岡県 商工部長
監査役	松原 英治	(株)北九州輸入促進センター
〃	梅本 裕英	(株)北九州銀行 取締役監査等委員
〃	高木 敬介	西部瓦斯(株) 北九州総務部長
〃	田邊 雅一	(株)みずほ銀行 北九州支店長